

科目名 (科目番号)	臨床栄養学Ⅱ (時間割参照)	教員名 池本真二	学科等	保健栄養	必修	履修年次	3
	曜日・時限等		時間割表参照	単位数	2		
	授業形態		講義	オフィスアワー	D312室に掲示		
授業概要	実際の臨床場面を想定し、治療の一環としての適切な栄養管理を行うために、疾患・病態別栄養ケア・マネジメントのポイント並びに栄養食事療法の実際について学ぶ。						
目的・目標	目的:疾患・病態別に治療効果を高める適切な栄養管理に関する専門的な知識とスキルを習得する。 目標:①各疾患の病態を適切に理解し、最適な食事療法プランおよび栄養教育プランが作成できる。 ②医薬品の作用を理解したうえで、患者を多面的にアセスメントし最適な栄養ケアプランの実践方法を学ぶ。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授 業 計 画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	医薬品と栄養・食物の相互作用①	到達目標:医薬品と栄養・食物の相互作用の起こりえる機序について説明できる。 学習内容:医薬品の作用機序を知り、医薬品と栄養・食物の相互作用についてを学ぶ。				
	2	医薬品と栄養・食物の相互作用②	到達目標:主要疾患(高血圧症、糖尿病等)の医薬品と栄養・食物の相互作用について説明できる。 学習内容:主要疾患(高血圧症、糖尿病等)の医薬品と栄養・食物の相互作用についてを学ぶ。				
	3	病態別栄養ケアの実際① 栄養障害における栄養ケア・マネジメント	到達目標:栄養障害の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:栄養障害を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
	4	病態別栄養ケアの実際② 肥満と代謝疾患における栄養ケア・マネジメント①	到達目標:肥満、メタボリックシンドロームの病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:肥満、メタボリックシンドロームを理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
	5	病態別栄養ケアの実際③ 肥満と代謝疾患における栄養ケア・マネジメント②	到達目標:糖尿病の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:糖尿病を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
	6	病態別栄養ケアの実際④ 肥満と代謝疾患における栄養ケア・マネジメント③	到達目標:脂質異常症、高尿酸血症・痛風の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:脂質異常症、高尿酸血症・痛風を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
	7	病態別栄養ケアの実際⑤ 消化器疾患における栄養ケア・マネジメント①	到達目標:主要な消化管疾患の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:主要な消化管疾患を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
	8	病態別栄養ケアの実際⑥ 消化器疾患における栄養ケア・マネジメント②	到達目標:肝臓・胆道疾患の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:肝臓・胆道疾患を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
	9	病態別栄養ケアの実際⑦ 消化器疾患における栄養ケア・マネジメント③	到達目標:膵臓疾患の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:膵臓疾患を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
	10	病態別栄養ケアの実際⑧ 循環器疾患における栄養ケア・マネジメント①	到達目標:高血圧症の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:高血圧症を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
	11	病態別栄養ケアの実際⑨ 循環器疾患における栄養ケア・マネジメント②	到達目標:動脈硬化性疾患の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:動脈硬化性疾患を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
	12	病態別栄養ケアの実際⑩ 腎・尿路疾患における栄養ケア・マネジメント①	到達目標:腎臓疾患の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:腎臓疾患を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
	13	病態別栄養ケアの実際⑪ 腎・尿路疾患における栄養ケア・マネジメント②	到達目標:透析療法(血液透析、腹膜透析)の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:透析療法(血液透析、腹膜透析)を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
	14	病態別栄養ケアの実際⑫ 内分泌疾患における栄養ケア・マネジメント	到達目標:甲状腺・副腎疾患の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:甲状腺・副腎疾患を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。				
15	病態別栄養ケアの実際⑬ 神経疾患における栄養ケア・マネジメント	到達目標:認知症/パーキンソン病等の病態に適した栄養ケア・マネジメントを説明できる。 学習内容:認知症/パーキンソン病等を理解し、その適切な栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。					
成績評価の方法・基準	振り返りテスト(30%)、期末試験(70%)を総合的に判断して評価。 (対面・オンライン共通)						
教科書	健康・栄養科学シリーズ 臨床栄養学 改定第4版		中村丁次/川島由紀子/外山健二 編集		株式会社 南江堂		
参考図書	病気がみえるシリーズ		医療情報科学研究所		メディックメディア		
教員からのメッセージ	2年生で学んだ臨床栄養学Ⅰのほか、「疾病の成り立ちⅠ・Ⅱ」、「人体の構造と機能Ⅰ・Ⅱ」をしっかりと復習して授業に臨んでください。必要に応じて、授業内容や講義順を変更する場合がありますが、その際は事前にお知らせします。また、オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。 参考図書は、図書館を利用して適宜参考にしてください。						